京城日報　朝刊

今ぞ持て一億時宗の心

耳朶に感ぜず・領土最尖端の砲聲

マーシャル諸島

ブラウン島　ウオッゼ島　マロエラップ島　ミリ島　ヤルート島　クエゼリン島　ルオット島　マキン　タラワ　ギルバート諸島　ナウル島　オーシャン島

……テン島に進んで我が……戰闘は、更に飛石戰法によつてギルバート諸島を經てマーシャル諸島に及び、……遷延も許さぬ勝敗の鍵であるのである

……わが神州の岸邊に押し寄せ……戰局の様相こそ、……の昔、文永、弘安の……たる戰局そのも……のがある、然しながら、我が……は、ひとりマーシャル群島の……を許さない、印緬の國境……がある、西南太平洋においては……の攻防戰が繰りかへされてゐる……太平洋は、虎視眈々たる敵の……ものがある、これら四方八方……れマーシャル群島方面の戰局……深甚なる關心を拂はねばなら……ものがあるのである、國民は……ルの新戰場こそは、正に太平……の原である、マーシャル群島……決して占領地域ではない、わ……土の最尖端に轟く砲聲……庭の香ひ鼻を衝くの……かゝる敵の作戰動機や意圖……も構はない、たゞ現實に展開……一億體當り、頑敵……のみである……敵の焦慮せるこの時期に乘……まさしく敵の意圖に乘りたる……ぬ、敵機はその油斷に乘じ……戰後の防空陣に果して間隙は……ころなきか、光榮あるこの皇……らぬ、今こそわれらは纎維の……らねばならぬのだ、しかも前……く、一機でも多く前線は求め……後の精神力がある、擧邦無比の……國民は『一億時宗』の心を……に渾身の努力を鋒ぐるべきで……敵には、また物量を……瞬時猶豫こそは、一戰一殺の……

議場より　半島に望む

頼母し皇國臣民の氣魄

貴族院議員　關屋貞三郎

米英を殲滅するための凡ゆる施策は次々に迅速に決定實施され、今やわが國の決戰態勢は愈強固なるものとなつて來たのである、議會も回を重ねるに從ひ兵站基地たる半島の重要性に對する認識は頗に深められ二千五百萬半島同胞の眞劍な努力に對する感銘また厚きを加へてゐるのは寔に喜ばしいことである、今議會においても貴族院では再開第一日の本會議に朝鮮關係法案の一つである裁判手續簡素化のための國防保安法及び治安維持法の戰時特例に關する法律案などが上程され、直ちに委員會の審議に移されたがこの委員會に於て昨年秋の半島學徒出陣の状況が關係當局によつて説明され特別志願兵制度が大變に好成績を收め、また志願に現れた半島學徒の熱誠を知るに及んで議員はみな均しく感激にうたれたのであつて、これは啻に學徒の氣魄だけではなく、父兄の戰時下に於る認識の正しさがあつてはじめてこの好結果が齎されたもので、更に官民一同の熱意があづかつて力あつたものであることを思ふ時に、戰爭遂行に挺身する全半島の姿が髣髴と目にうつつてくる氣持がして、感激を新たにした次第である

勿論この學兵のことばかりではない、決戰下の半島が食糧增産をはじめとして鑛業に、勞務者問題に、輸送問題に、あらゆる方面に亘つて内地に劣らぬ大變な頑張り方をみせてゐることは改めて指摘するまでもなく、各方面から感謝されてゐるところである、しかしこの學徒出陣のことは、全半島同胞の皇國臣民たるの氣魄を最も端的に物語るものであると思ふ、平常においても軍隊に入ることは人格思想を鍛へるのにもよい機會であるが、決戰下であるがため全くこの上もない好機會といふべく或る者は飛行機に乘り、或る者は機動部隊に加はり、第一線へ征くことが出來るのであるから殊へはなんといふか、實に感激に堪へないことである

徵兵制も施行されて今年から幾多の壯丁がこれに續いて入營することとなり、これらの兵や壯丁の一人々々が軍人として鍛かれて、これらの父兄たちもまた子弟を通じて皇國臣民として鍛へられてゆくのである、召されて直接戰爭に參加出來るのは固より男子の本懐に過ぎるものはないが……にとつてもまた光榮この上もないことである、今や老幼男女を問はず臣民たるものは一人殘らずそれぞれ御奉公をつくすべき秋、私は半島同胞二千五百萬の層一層の活躍を要望して已まない次第で……

……は同地區のドイツ軍大部隊は敵軍……容赦な砲撃下に反擊態勢を整へ……し猛烈な反擊を開始したといはれ……このチステルナ攻防の戰ひこそは今次イタリア戰線における最も激烈な戰鬪の一つに數へられやうと……

社説　"文武一如"の學園態勢

卒業期の繰上げと修業年限の短縮、法文科系學校の整理と理工科系學校の擴充強化、法文科系學徒に對する入營延期の廢止など苛烈なる決戰に對しての學園の非常措置は次から次へと矢繼ぎ早やに打たれた。そして四日更に教育に關する臨時非常措置として『學徒の軍事教育強化要綱』が決定發表された。かくて『學園の應召態勢』はこゝに一應、打てるだけの手が全部打たれた觀がある。學園の使命や重、學徒の責務や大といはざるを得ない。大正十四年から實施された學校教練の制度は昨年九月その一部が改正されたが、實際問題として所謂軍教は一種の豫習教育に過ぎず、實戰即應の軍教育とはいはれなかつた。從つて學校側も學生側も共にこれを重視せず、その效果に至つては疑問とするところが多かつたのである。今回の軍事教育強化の狙ひは要するにかゝる從來の微溫、不徹底な軍教を補足して、完全なる軍隊教育を施し、學徒即ち精兵といふ點にまで錬成の目標を發展せしめむとするものに外ならない。即ち基礎訓練の徹底は勿論大學、高專においては初級士官として必要な指揮能力を向上せしめる一方特定の一部學徒に對し航空訓練、機甲訓練を施し、更に新に軍事教育の時間を設けて各種軍事學、兵器學、軍陣醫學などを學生の專攻學科に應じて修得せしめんとするものであり、教練時間も理工科系にあつては從來より五割以上、法文科系にあつては十割以上增加といふ徹底せるものである。正に劃期的改革といふべきであるが、學園非常の秋、また當然なる非常措置といふべきである。そもそも皇國の精華は上御一人に歸一し奉る國民皆兵の制度にあり、一國建軍の意義は正に嚴たるものがある。まして盛國の大理想を顯現すべきこの聖戰において、國民が破邪顯正の劍を執つて戰ふに一人の落伍者あつてよき道理がない。文またこの武と竝立すべきことをいふまでもなく、かくてこゝに文武一如、行學一體の教育が必然的に生れて來なくてはならぬ。學ぶ學徒は同時に戰ふ學徒でなければならぬとすれば、學園は教育の總力をあげて學徒戰力の增強を圖らねばならない。そこに舊態依然たる教育者の教育は許さるべきでなく、軍教は軍人に委して置くていの教育者の傍觀的態度はこの際完全に拂拭さるべきである。學徒また聖戰の眞義に徹し、戰時における學園の使命を理解し、既に勇躍出陣せる先輩學徒に引きつゞき頑健なる肉體と強靱なる精神の把握に懸命の努力を致さねばならない。われらはこの軍事教育強化の成果に多大の期待をかけるに當り、學徒の士氣愈々高く、殉國の熱意增々壯んならんことを祈るのみである。

必勝決議案可決

衆議院、自然休會に入る

【東京電話】一月廿一日再開された第八十四通常議會は敵前決勝議會たる重大使命を遺憾なく發揮し五日をもつて十九年度總豫算案を除く政府提出議案全部を議了有終を飾つた、五日午後の衆議院本會議における必勝決議は重大なる現戰局下米英擊碎に蹶然奮起せる一億國民の不退轉の決意を中外に宣揚したものであり、東條首相は本決議可決に當り『官民一致協力舉げてその總力を必勝の一點に凝集し、只管戰力を增強して速かに敵米英を擊碎しもつて聖慮を安んじ奉らん』と確固たる決意を披瀝して擧國蹶起の陣頭に率先挺身すべきことを明かにした

衆議院は六日より自然休會に入るとともに有事即應の態勢を取りつゝ果敢に國民運動を展開、必勝決議の實踐に邁進する方針であつて、神州護持の一大國民運動は政府議會一體となつて茲に力強く進發することとなり、一方貴族院は衆議院と竝んで六日政府提出法案全部を議了、豫算案に關しても五日中各分會でそれぞれ附記案件を可決、六日は日曜日にも拘らず特に十時より掉尾の總會を開き各分科審査の審査報告ののちこれを可決、引つゞき本會議に豫算案全部を上程、下村宏氏(研究)の賛成演説あつて可決成立せしめ一切の議案を議了、八日より自然休會に入り茲に兩院は相並んで國家『時』の要請に應へ必勝戰力增強に協力することとなつた

延ばせ國民の意欲　清瀬氏説明

【東京電話】五日の衆議院本會議における清瀬一郎氏の必勝決議案理由説明の内容左の如し

一、マーシャル群島はいふまでもなく皇國の領域である、國民はこの戰局の經過を手に汗を握つて待つてゐた、今朝右戰鬪經過が發表された、皇軍將士の忠勇義烈、唯感謝感激のほかはない、ラバウルその他ニューブリテンのわが基地においてもニューギニヤ戰線においても日夜壯烈なる戰闘が繼續してゐる、ビルマその他の第一線においても戰機今や熟して來た、彼我の激鬪は近きにある、皇國隆替の機微ぬ機相である、實に容易ならぬ事態にこの間に伏在してゐる

かゝる事態には國民としては局部的の成敗に一喜一憂することなく興奮焦慮の感情を抑へ冷靜なる態度を持し綱密なる計畫を樹て時を失はず機を失はず國家の總力を動員してこれに對應せねばならぬ

二、東條首相は施政方針演説において戰爭遂行の要諦を吐露された、焦慮反攻の敵を捕捉殲滅することが『今、わが戰力を飛躍的に强化しつゝ物心兩面にわたり長期戰の構へを固めるとが二つ、かくしてさらに攻勢に轉じもつて敵を屈服せしめることがその三である

顧みて半月間の出來事から見ても右提示の適切なることが認められる、首相は右戰爭遂行要諦を基礎として今後國内に施行すべき政策の重點をも明示された航空機その他重要軍需物資の飛躍的增産、國民勤勞の強化、海陸運輸の確保向上、食糧の確保、官吏服務の決戰化の五つである

三、われらは首相の右戰爭遂行要諦および國内施策の重點には異存がない、大いにこれを支持したいと思ふ、しかし如何にしてこれを實現するか、それが實現の方法如何、恐らくかずゝこれを實施するの法律勅令が制定せられるであらう、これに要する豫算を要求せられるであらう、そのうへこれを行政の府に移されるのであらう、しかし法令と豫算と行政とだけでは猶かない活動力が缺けてゐる、さらにこれに國民各自の國策遂行意欲が加はつてこれにはじめて右の要點なり重點が活潑なる動きをはじめるのである

しかして日本國民個々は國家奉仕の意欲に滿ちてゐる、しかしこの意欲は個々の人の心の内に別々に内在するよりもほかと結合することによつてその効力を倍加する、君國重大の際國民の政治的意欲を拘束してはならぬ大いにこれを綜合發動せしむべきである

四、わが國今日の急務の第一は航空機の急速增産である、當局は本年度においては前年の數倍に增産するの計畫を樹てた、この計畫が實現するや否やは實に國家の興廢に關係する重大事である、これを實現するの原動力如何、工員、從業員、生産管理者は申すに及ばず廣く一般國民の決勝の信念と結び付いた旺盛なる國策遂行意欲であり、この意欲を統合把握することにより躍進的効果が期待され得る、これが本決議案にいふ國家總力の集結である

船舶の急速建造、運輸の增強、鐵鋼、石炭の增産また同一の道理である、鑛産物の增産には責任生産制が最も適當である、國民の戰爭完遂の意欲と結び付いた責任制をもつてすればその生産は必ず倍加する、國民戰時生活を規正にしたところで防諜、防空のことにしたところで限りある警察官吏の力でこれを完遂しようとしても到底完全にその目的を達し得るものではない　これらのことは滋に統一したる國民運動が存在することによつてはじめて十分その効果を期待し得る、戰意昂揚の如き特に然りである

五、顧れば去る昭和十五年八月わが國に國内新體制運動が擡頭した當時は支那事變發生以來滿三年歐洲の情勢よりして世界的大戰爭はすでに豫感せられた、そこで從前存在したる政黨は悉く解消し、國民政治力を一元化せんと欲したのである、同年十月に大政翼贊會が成立してここに新體制運動は一段落を告げた、爾來數年間國民の總力發揮については各方面において非常な苦心を重ねた、數回の改革も試みられた、しかるに今日の實際を見るに國民總力の結集、運行など遺憾乍ら未だ理想的なりといふことが出來ぬ

例へば行動意欲に燃えた多數の青壯年があるが、これらのものの行動が各方面に十分伸長するの態勢とはなつてをらぬ、この狀態は速かにこれを改革し國民の總力を必勝の一點に結集して……

……は聞へぬが、心中の耳には轟々として響き來る、敵の隱れたる戰爭目的は領土の掠奪、東亞奴隷化である、敵の太平洋に對する野望は執拗悲辣である、如何に叩かれても潰されても犧牲を顧みず顚倒的物量を恃んで押して押し切らうとする

これに對處する策はいはずとも知れたことである、彼の押しの力よりも以上の力で押すことである、彼が三の力をもつて押せばわれは五の力でもつて押し彼七の力を出せばわれ十の力をもつてすることである、わが將兵の士氣と戰技が彼に倍加することはいふを俟たぬ、要は資材である、分けても航空機と船舶である、結局今日の急務は生産增强の他はない、今日まで前線銃後の別はない、工場即ち戰場である、國内即第一線である

この秋に當りわれら身を政界に置くものも筆を投じ簿册を投げ打ち自ら一億敢鬪の陣頭に立ち率先躬行、流汗皆働、一機の航空機、一塊の石炭、一粒の米麥の增强、生産に挺身參加し、もつて頑敵米英を殲滅し道議に基く大東亞完整の聖旨に應へ奉らねばならぬ

六、敵も本年をもつて決戰の年といつてゐる、われまた本年をもつて決勝の年と考へる、第一線の砲聲や爆音はまだ肉體の耳には聞へぬが……向け絶大の威力を發揮し、もつてこの聖戰を完遂するの原動力となすべきである

七、これ、こゝに法案を提出し衆議院の總意を表明する所以である

決勝は結束にあり

首相　決議案へ所信表明

東條首相

【東京電話】五日の衆議院本會議における必勝決議案可決に當り、東條首相は特に發言を求めて登壇、左の如く聖戰完遂への確固たる政府の所信を表明した

たゞ今本院に於て満場一致を以て必勝決議案を議決せられたことは眞に力強き限りである、今や戰局が御承知の如く激化の一途を辿り、日に月に苛烈を極め將に皇國の興廢、大東亞の隆替を決するの秋となつてゐるのである、この秋に當り飽くまでも戰ひ拔き勝ち拔くの道は一億國民舉げて正義の戰ひの勝利を確信し強靱に總力を決勝の一點に結集し續けて行くばかりである、これがため政府としてはこの上とも一億國民の力をもつと有効に戰力の增強に集中せしめるの方途を講じてゆく所存である

しかしてこれが實行に當つては先般本議場にて述へたのであるが、政府としては從來の行掛りにとらはれず採るべきは採り改むべきは改め以て決戰下愈々燃え上る忠誠心の發揚に萬全を期して參る所存である、この點において今後益々諸君の御力に俟つところ大なるものがあるのであつて、この上とも諸君の積極的御協力を切望する次第である

皇國危急の秋にあたり、國民を代表する諸君の熱烈たる敢鬪の決意に接し政府としては無限の力強さを感ずる次第である、諸君、戰爭の結果はかゝつて一億國民の結束に存するのである、こゝに重ねて官民一致協力、舉げてその總力を必勝の一點に凝集し、只管戰力を增強して速かに敵米英を擊摧し、以て聖慮を安んじ奉らんこと堅く期する次第である

ウエワクに九十六機

【南太平洋〇〇基地五日同盟】三日午前九時四B24、P38、P47、計九十六機がウエワクのわが飛行場に來襲したが、わが方はこれを邀擊、B24二機を擊墜した、わが方地上において五機大破または炎上の損害を受けた

砲艇一を擊破　緬印國境

【ラングーン五日同盟】わが航空部隊は三日午前十一時卅分ラムレー島(アキヤブ南方)附近に出擊し來た敵の砲艇を攻擊し六百トン級のもの一隻に至近彈を與へ擊破した、わが方損害なし

貴族院本會議　十八法律案成立

【東京電話】五日の貴族院本會議は午後一時廿五分開會故安場保健男に對する弔辭贈呈の件を決定の後議事に入り

一、昭和十七年度第一豫備金支出の件(承諾を求むる件)(衆議院送付)

一、同特別會計第一豫備金支出の件(同上)

一、同特別會計豫備費支出の件(同上)

一、昭和十八年度第一豫備金支出の件(同上)

一、同特別會計第一豫備金支出の件(同上)

一、同特別會計豫備金外豫算外支出の件(同上)

の六件を一括上程、東鄕委員長報告通り可決

一、所得税法外廿九法律中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

一、大日本育英會法案(政府提出、衆議院送付)

一、青年學校教育費國庫補助法中改正法律案(同上)

一、公立學校職員年功加俸國庫補助法中改正法律案(同上)

の三案につき野村委員長より報告あつて可決成立、更に

一、戰時特殊損害保險法案(政府提出、衆議院送付)

を上程、東鄕(安)委員長の報告あつて可決成立、こゝに政府提出衆議院送付法案十八件全部を議了成立せしめ同三時十八分散會

航空術に重點

學徒海軍軍事教習　施行規則等決る

【東京電話】苛烈なる戰局に即應し學徒に對する海洋國防訓練の實施は益々緊要となつてきたので文部省では四月新學期から大學、高等專門學校に海軍武官の派遣を得て最終學年學徒に對し卅時間海軍々事教習を課することになり右に伴ふ海軍々事教習令、施行規則、海軍々事教習實施要領などを當局談を左の如く發表した

即ち文部省では昭和十四年以來海軍省と協力し師範學校、文理科大學などに對し海運將校の派遣を受けて海軍に關する軍事講習を實施し、更にそれ以來師範學校については最終學年に約十時間の軍事講義のほか海軍鎭守府警備府などと連絡し男子生徒は五日間、女子生徒は三日間、海軍生活の體驗見學などを實施するなど海軍に關する知識涵養と訓練に努めてきたが、大東亞戰爭の緊迫下に伴ひ、さる十一月十三日海軍々事教習の勅令が公布され、これに伴ひ今回文部省海軍省令による海軍軍事教習令施行細則が制定されるに及び大學、高等專門學校の最終學年に對しても海軍軍事教習が課せられることとなり航空術、航海術、運用術、砲術、水雷術、通信術、その他海軍軍事、軍人に對する基礎的教習を實施し、國軍の強化に資し兵學一如の體制を確立した

なほ中等學校については修練の時間中に第一、二學年は五日間、上級學年は一週間の海軍々事教習を行ひ、青年學校についても目下研究中である、學徒に對する海洋教育はこの他文部省及び海軍省指導の下に組織された大日本學徒海洋教練振興會の機關により海軍鎭守府、航空隊などの協力を得て毎年定期もしくは隨時に各種訓練を行ひ、着々海に對する學徒の熱意を昂揚せしめてゐる、かくして學徒に對する軍事教育は四日發表された學徒軍事教育強化方策と相俟つて陸に海に空に益々强化充實されるわけである

海軍軍事教習令施行規則

第一條　海軍軍事教習令第二條の規定により海軍軍事教官を派遣すべき學校は學年の初めにおいて海軍大臣、文部大臣と協議の上これを決定するものとす

第二條　海軍大臣は前條の決定をなしたるときはその學校名を告示するものとす

第三條　海軍軍事教官は教務上に關しては當該學校長の指示監督を受く

第四條　海軍軍事教習の軍事講習に配當すべき教授時數は年三十時間を標準とし、原則としては最高學年の學生生徒に對しこれを行ふ

附則　本令は公布の日よりこれを施行す

軍事教習實施要領

科目	項目
航空術	航空機の種類、性能、航空戰術
航海術	艦位測定及び水底、陣形運動、天氣豫察法、海洋學一般、海上衝突豫防法
運用術	艦船類別、任務、性能、砲熕兵器の種類、性能
砲術	砲術の概要
水雷術	水雷兵器の種類、性能、戰術概要
通信術	無線通信一般

科學技術と新式兵器、海軍組織概要▲軍艦外務令▲海軍戰略戰術の概要▲大東亞戰爭における帝國海軍、特に海軍航空の重要性

北澤文部省體育局訓練課長談

兵學一如の教學方針として四日劃期的な學徒軍事教育强化要綱を發表したが、かねて文部省において學校教練教授要目と密接な連繫の下に海軍當局と協議し學徒の海軍關係軍事教育について海軍軍事教習令施行細則が文部、海軍兩省令により制令されることとなり、五日その全貌を發表するに至つた

これで學校における海軍軍事教育が明確となり學徒は今後學校教練の擴充強化と相俟つて陸に海に空に對する決戰に備へ益々學園尚武の氣風を振作しなければならぬ

全議案を議了す

衆議院本會議

【東京電話】今議會掉尾の衆議院本會議は五日午後一時七分開會、日程を變更して

一、必勝決議案(前田米藏氏(東京)ほか百四名提出)を上程清瀬一郎氏(兵庫)提案理由を説明すれば議場は異常の感激と緊張のうちに總員起立滿場の拍手裡に決議案を可決、これに對して東條首相は別項の如く所信を表明終つて日程に入り

一、勞働者年金保險法中改正法律案(政府提出貴族院送付)を上程、山本委員長報告後討論に入り

河野密氏(東京)戰力增强の根本は勤勞の問題であり、勤勞の効率を高めることが戰力增强の鍵である、全國數百萬勤勞者の蹶起、その全能力發揮を切望する

と贊成演説を行ひ、採決に入り委員長報告通り可決成立、次いで

一、農林中央金庫特別融通及び損失補償法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

一、綜價安定施設法廢止及び鑛業統制法中改正法律案(同上)

につき深澤委員長より報告、原案通り可決成立、かくて貴族院より送付の法律案十四件全部を可決成立せしめて全議案を議了、同二時十五分散會した

果敢、實行へ　岡田議長語る

【東京電話】衆議院は五日をもつて全議案議了、六日より自然休會に入ることとなつたが岡田衆議院議長は五日左の如く所感を述べ必勝への突擊を要望した

議會始つて以來の大豫算が議會始つて以來の快速調をもつて審議せられ、增税案をはじめ重點法案がどんく議了された、去る一月廿一日より二月五日までの十六日の間、衆議院は晝に夜を分かたざる努力をもつてこれに臨んだ、委員會の如きは夜の九時、十時に及ぶことが珍しくなかつた、故にかゝる短時間の間に審議はよく盡され議員の盡さんとするところは充分これを盡し、政府もこれに對し胸襟を披いた觀があつた

かくの如くして大詔として本日必勝決議案が上程可決されて議員自らが自奮自勵するはもとより國民に對しても一段の奮起を望んだ次第である、議論に耽けるの時はすでに過ぎ去つた、不可能を可能となす程の勇猛心を奮ひ起して惰習に捉はれず因習に制せられず、果敢に實行に移すことが今日の急務である

敵狼はすでに門に迫つた、これを粉碎するに非ずんばわが神州を如何にせんとするのであるか、我社稷を如何にせんとするのであるか、三千年來御國を護り來つたわが祖先に對して何の面目あるか、われくは一億國民とゝもに日常生活を緊縮し前線の將兵と日常相接してゐる心持をもつておのくその職場に勵まねばならぬ

西の中立聲明　不利に非ず　英當局筋詭辯

【リスボン四日同盟】スペイン政府の嚴正中立政策闡明に關し英國政府筋では速に情勢の推移を靜觀必要に應じて再び壓迫を加へる方針らしく、ロンドンからのAP電報は當局筋の言明として次の通り報道してゐる

一、米英兩國がスペイン向け石油の輸出を禁止した結果、ドイツ政府は補塡のためスペイン政府に燃料供給を公約したと解される、スペイン政府が嚴正中立を表明したのは以上の經緯に基く

一、スペイン政府は當初『非交戰』の立場をとり次いで『嚴視的中立』から『中立』を經て今回は『嚴正中立』政策を聲明した譯で、逐次態度が變つて來てゐることは明かだ

一、從つてスペイン政府今回の決定は『必ずしも全く反樞軸には不利』とは考へられないが、今後の推移如何で米英兩國とスペイン政府との關係に重大な變化が起るかも知れない

軍需會社責任者　懇談會設立

【東京電話】軍需會社第一次指定百五十社の生産責任者の屆出は去る一月末を以て終了したが軍需會社相互の緊密なる連絡協力によつて軍需會社に負荷された責務の完遂を期するため豐田日鐵社長の斡旋で生産責任者による軍需會社懇談會を設立することになつた

右懇談會は軍需會社法の運營問題、軍需會社相互ならびに官民連絡の諸問題に關する研究を目途とするもので設立ならびに運營の事務は重要産業協議會が擔當することになつてゐる

けふの兩院　(六日)

貴族院【本會議】なし【委員會】午前十時豫算總會開催、討論採決を行ひ散會

衆議院　本會議、委員會ともになし

消息

◇下飯坂三郎氏(本府交通局航空課長)五日午後東京から空路歸ノ鮮

◇片岡忍氏(鐘淵工業取締役朝鮮社長)新任挨拶のため五日來社

◇市村清氏(理研時族興業社長)五日空路で入城、半島ホテルに投宿

◇三池信氏(同常務)同上

◇林繁藏氏(殖銀頭取)十四日東上、三月中旬歸城の豫定

◇村井佐八氏(國島組京城支店長)五日高原、元山方面へ出張

◇金林泰鎬氏(中樞院參議)新任挨拶のため五日來社

ラバウルの侵攻愈々熾烈

一よく十屠る神技

空海陸の立體的邀撃

【東京電話】一月廿日朝突如開始されたマーシャル諸島に對する敵ニミッツの新攻勢に呼應してソロモン海域ラバウルに對する敵の空からの侵攻も廿九日以來俄然白熱化し、廿九、卅、卅一日の三日間引續き執拗なる敵機の侵攻が反復され、マーシャル諸島に對する新攻勢の有利な展開に躍起の動きを見せてゐる、かくてニューギニヤよりニューブリテン、マーシャルを連ねる廣大な太平洋の戰線は從前にもまし苛烈な激闘場と化し、戰局はこゝに本格的太平洋決戰の段階に突入、いやが上にも重大な局面を展開するに至つた

卅一日にはB24十九機、P38十五機、機種不明の戰闘爆撃機七十機、機種不明の戰闘機八十機、計百八十四機の戰爆連合の大編隊で大舉ラバウルに來襲したが、またわが猛烈な銃砲火を浴びて戰闘機八機、戰闘機六機、計十四機が

或は火を吐きつつ墜落し、或は空中に碎け散つた、これに反しわが方は廿九日五機、卅日一機、卅一日二機、計八機の尊い未歸還機を出したが、敵の損害百十六機に比べるとわが方海鷲の一よく十、二十を殪す入神の戰闘技術には目を瞠らずにはゐられぬ、然しわれわれ銃後はこの大なる戰果とは別にソロモンにマーシャルに戰局愈々重大化した事實を直視し、諸々たる武勲を應して雄々しく敢鬪した幾多勇士等の高風に應へねばならない

敵マーシャル上陸

前線に應へよ銃後の増産

週間戰況

【東京電話】マーシャル群島に對する敵反攻その後の状況について五日大本營發表の如くである、わが南東基地ラバウルに對する敵空襲はマーシャルに對する不遜なる出撃にも拘らず聊かの衰へも見せず、依然連日數百機の大……

……リチン兩島の敵上陸部隊が機甲部隊の揚陸に成功し戰車戰を強化しはじめた事實である、トロキナ岬の敵は卅日朝サツ河のわが陣地正……

北太平洋方面

ニューギニヤ方面

支那方面

佛印、泰方面

ビルマ方面

ニューブリテン島

ブーゲンビル島

中部太平洋方面

バンダ海方面

議會展望

實業校の定員增加

中等教員優遇を考慮

貴院豫算分科會

第三分科會

【東京電話】五日午前の貴族院豫算第三分科會(文部省)における主なる質疑

菅澤重雄氏(研究) 中等學校の年限を短縮し、かつ生徒の定員を減じて生産增部を圖る方針のやうに思はれるが、中等學校に入學出來なかつたものが高等科に進み、却つて生產增強に役立たぬ結果となるのではないか

藤野總務局長(文部省) 昭和十九年度に於ては中學校、高等女學校などはその定員を増加しないが工業學校その他の實業學校に於ては相當に定員を増加してゐるから、さういふ御心配はないと思ふ

建部遯吾氏(東京) 南方諸地域に日本語を普及する方法としてローマ字を使用するか

岡部文相 南方に於ける日本語の指導にはなるべくローマ字を用ひない方針である、それは純正な日本語の指導を害するからである

内田重成氏(交友) 中等教員の優遇方法如何

文相 中等教員の待遇に關しては明年度百八十一萬圓の豫算を計上し俸給、年功加俸、賞與などに關してある程度需要を滿たしてゐるが、身分上の待遇に關しては未だ充分でないことは承知してゐるから今後御期待に副ふやうにしてゆきたい

山根健男(公正) 青少年の體位が國民學校兒童の健康に及ぼす影響ありや

小笠原體育局長(文部省) 現在調べたところによると影響……

作戰にも協力

南洋島民の皇化

第二分科會

【東京電話】五日午前の貴族院豫算第二分科會(大東亞省)における主なる質疑

三島通陽子(研究) 内南洋における南洋島民の状況如何

堂本内政部長(南洋廳) 内南洋では開戰以來……

古莊健次郎氏(研究) 占領地における纖維の現状如何

山口纖維局長(商工省) ……

有畜農業を普及

農村の飼料自給強化

【東京電話】五日の衆議院決算委員會で安藤孝次氏(北海道)が農業勞力の調整方法、畜力の積極的普及活用等につき質したのに對し、石黑農商次官は次の如く述べた

皇國農民の養成

第三次食糧增產隊編成

【東京電話】農業勞力調整の一施策として農商省では昨年來第一次食糧增產報國推進隊の組織に引き食糧增產隊を編成隊し第一次および第二次にわたりそれぞれ四千名宛の出動を行ひ勤勞に土地改良に活躍するなど增產活動を展開し所期の目的を達した、今回さらに今回隊員……

米英スペイン恫喝

第二戰線失敗への備へ

週間世界の動き

▽突如スペイン脅迫 アルゼンチンに對する國交斷絶の強要に味を占めた米英は今度はスペインに對して同じ手を用ひようとしてゐる、先月廿八日アメリカ國務省は突然スペインに對し二月中石油及び石油製品の輸出停止を行ふ旨發表した、其理由として次の四ケ條を擧げてゐる

一、スペイン政府は獨逸援助を……

二、ドイツに對し必要な資材の供給を繼續してゐる

三、スペイン青色師團の一部は未だ東部戰線で蘇ソ軍に參加してゐる

四、スペインはドイツとの間に最近經濟協定を締結、ドイツに對し相當のペセタ貨クレヂツトを與へたと推定される

上陸失敗の逃げ穴

問題は獨軍の動向

第八十四敵前議會の回顧

一億の闘魂を結集

建設的なる快速審議

【東京にて福田特派員發】日を逐うて愈々激烈を極むる米英決戰の眞つ只中に、世界の環視を浴びて再開された第八十四帝國議會は大東亞戰爭を勝ち抜かんとする一億國民の強き闘魂と鐵の決意を端的にその議會に反映せしめ政府と議會が眞に渾然一體となつた「敵前議會」の……

有志代議士申合せ

干拓千五百町歩

不二興業本年度計畫

勞務給施協議

西鮮工業の要望

血戰録

證券展報